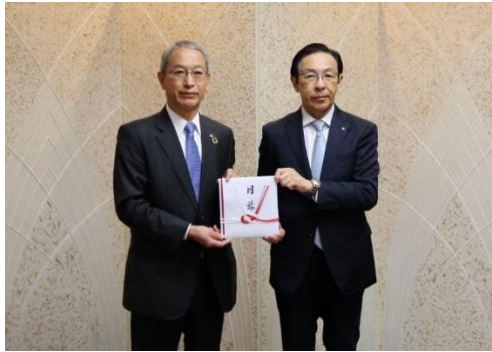


京都府の歴史的文化財保護等のための連携・協力に関する協定に基づいて寄付を実施

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金（所在地：京都市右京区、理事長：齋藤成雄、以下 当基金）は、京都府の歴史的文化財保護に協力するため、京都府へ300万円を寄付しました。11月17日に京都府庁（京都市上京区）にて寄付贈呈式が執り行われ、理事長の齋藤より西脇隆俊京都府知事へ寄付金の目録を贈呈しました。



寄付贈呈式（左から齋藤、西脇京都府知事）

寄付金の内訳

1. 文化財を守り伝える京都府基金への寄付 100万円
2. 京都府所有文化財の保護・整備として重要文化財「京都府庁旧本館」の修理・整備、中庭の美観向上 200万円

この寄付は、2018年11月に京都府と締結した京都の歴史的文化財の保護等のための連携・協力に関する協定に基づいて行われたもので、今回で4回目となります。

国の重要文化財に指定されている「京都府庁旧本館」の修理に関する寄付は、2019年度からの継続となります。

旧本館の中庭は、近代日本庭園の先駆者とされる作庭家、庭師7代目小川治兵衛の設計であり、円山公園の祇園しだれ桜の初代の孫にあたりとされるしだれ桜や、景石として持ち込まれた五条大橋橋脚の石柱などがあります。2022年度の文化庁の京都府敷地内の全面的移転により、旧本館には国内外から多くの人々が訪れることが予想されます。今回の寄付金は、旧本館の魅力を引き出すために劣化箇所の修理と中庭の整備に活用されます。

当基金は、これからも京都の文化財保護活動に協力していきます。



京都府庁旧本館



中庭のしだれ桜

以上

[本件に関するお問い合わせ]

公益財団法人日新電機グループ社会貢献基金 事務局

E-mail : sczaidan@nissin.co.jp